

## 勉強道具の名前を覚えよう

目標：勉強道具について、尋ねたり答えたりできる。

時間	児童生徒の活動	指導上の留意点・教材
5	<p>1 前時までの復習をする。</p> <p>① 挨拶の復習をする。 (例)「おはようございます」「さようなら」等</p> <p>② 授業で使う言葉の復習をする。 (例)「読んでください」「書いてください」等</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>3</b> 「挨拶をしよう」の復習をする。</li> <li>・ <b>1</b> 「授業の言葉を覚えよう」の復習をする。</li> </ul>
15	<p>2 勉強道具の名前を理解し、表現する。</p> <p>① 教師が勉強道具を使う動作をしながら、その名前の発音を聞く。 (例)「鉛筆」、「消しゴム」、「本」、「ノート」等</p> <p>② 教師のあとについて、その勉強道具の名前を繰り返す。</p> <p>③ 教師が見せる勉強道具の名前を答える。</p> <p>④ 教師が示す絵カードに描かれた勉強道具の名前を答える。</p> <p>⑤ 鉛筆か消しゴムか当ててるゲームをする。 ・ 教師が一瞬見せる実物を見て当てる。 ・ 箱の中の実物を、振った音を聞いて当てる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>★鉛筆、消しゴム、本、ノート等の実物や絵カード(イラスト)等を用意する。</li> <li>・ ここでは「何?」と質問せず、「鉛筆?消しゴム?」と質問する。</li> <li>・ ゲームとして楽しい雰囲気活動する。</li> </ul>
10	<p>3 勉強道具の質問に応答する。</p> <p>① 教師が「何?」と言いながら見せる勉強道具の名前を言う。 (例)「鉛筆」、「消しゴム」、「本」、「ノート」等</p> <p>② 教師が「何?」と言いながら示す絵カードに描かれた勉強道具の名前を言う。</p> <p>③ 「何?」という質問を使って、2-⑤と同じゲームする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 指導者二人で見本を見せてから行うとよい。</li> <li>・ 「何?」という質問を意識して使うようにする。</li> </ul>
10	<p>4 友達や教師に勉強道具の質問をする。</p> <p>① 鉛筆、消しゴム、ノート、本のどれか一つを見えないように袋に入れ、「何?」と他の児童生徒や教師に順番に質問する。</p> <p>② 正解が出たら、袋から取り出してみんなに示す。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 指導者が見本を見せてから行うとよい。</li> <li>・ 質問された児童生徒には、袋の中を見て答えさせる。</li> </ul>
5	<p>5 まとめをする。</p> <p>① 勉強道具のシルエットを見て答える。</p> <p>② 教師が落とした物の音を聞いて答える。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>★イラスト(文房具のシルエット)</li> </ul>

凡例：・留意点 ★教材